

南医発第256号
令和8年10月6日

関係各位

南部地区医師会
会長 川畑 勉
担当理事 山里将一郎



令和8年度南部6市町在宅医療・介護連携推進事業
「病院・行政・包括の顔の見える会」の開催について（ご案内）

平素より、南部6市町在宅医療・介護連携推進事業の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、病院と行政、地域包括支援センター等が、入退院支援におけるそれぞれの立場や役割について相互に理解を深め、連携をより円滑に進めることを目的として、下記のとおり「病院・行政・包括の顔の見える会」を開催いたします。

本会では、病院の地域連携室・入退院支援室職員、リハビリテーション職、行政担当者、地域包括支援センター職員等が一堂に会し、診療報酬や病院機能、介護予防・日常生活支援総合事業等について理解を深めるとともに、それぞれの立場から日頃の取り組みや課題を共有することで、認識の違いによる連携上の課題を解消し、「顔の見える関係づくり」につなげることを目的とします。

つきましては、ご多用の折とは存じますが、関係職員の皆様のご参加についてご配慮くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時

令和8年11月13日（金）18：30～20：30（120分）

2. 場 所

南部地区医師会館 2階（八重瀬町字友寄891-1 老人保健施設東風の里隣接）

3. 対象者

- ・病院職員（地域連携室・入退院支援室職員、リハビリテーション職、看護師）
- ・行政担当者
- ・地域包括支援センター職員（全職種）

4. 内 容

- ・講演：診療報酬、病院機能等についての情報共有
- ・講演：介護予防・日常生活支援総合事業等、地域の資源・サービスについての情報共有
- ・病院、行政、地域包括支援センターそれぞれの立場からの取り組みや課題の共有
- ・退院後の生活を見据えた支援についての意見交換
- ・顔の見える関係づくりに向けた交流・情報交換

5. 参加費

無料

6. 申込方法

右記のQRコードまたは当ホームページ内のお申込みフォームよりお申込みください。



7. 申込み締切

令和8年11月6日（金）

8. 主催

糸満市・豊見城市・南城市・与那原町・南風原町・八重瀬町・南部地区医師会

9. 問い合わせ先

一般社団法人南部地区医師会

南部在宅医療介護支援センター（なんぶ在宅連携センター） TEL：098-851-3650

病院・行政・包括の 顔の見える会

開催
案内

医療ソーシャル
ワーカー
(病院)

退院支援
看護師
(病院)

リハビリ職
(病院)

行政職員

地域包括
支援センター職員
(地域)



病院と地域、それぞれの「できること」「困っていること」を知ることから、
連携がはじまります。

病院の地域連携室・入退院支援室・リハビリ職、行政、地域包括支援センターなど、
それぞれの立場や役割を知り、顔の見える関係をつくるための交流・学びの場です。

こんなことを一緒に考えませんか？

病院のことを知る



- ・病院の機能や役割
- ・診療報酬・入退院支援のしくみ

地域のことを知る



- ・介護予防・日常生活支援総合事業
- ・介護保険サービス以外の地域資源・サービス

お互いの立場を知る



- ・行政、包括、病院それぞれの役割
- ・入退院支援で感じていること、課題

退院後の生活を
イメージする



- ・「退院したら、どんな暮らしが待っている？」
- ・地域での生活を見据えたリハビリテーションゴール

座長

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 安慶名 真樹氏

演題①

「診療報酬、病院機能と役割について」(仮称)

講師①

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 入退院支援室 看護師長 嘉数 かおり氏

演題②

「介護予防・日常生活支援総合事業について」(仮称)

講師②

与那原町役場福祉課／地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 天願 博敦氏

日時

令和8年 11月13日(金)
18:30～20:30 (120分)

会場

南部地区医師会館 2F

老人保健施設東風の里隣接

対象者

- ・病院職員 (地域連携室・入退院支援室・リハビリ職、病棟・外来看護師)
- ・行政職員
- ・地域包括支援センター職員 (全職種)

①QRコード ⇒ ⇒ ⇒

②南部在宅医療介護支援センター ホームページ



主催

南部6市町在宅医療・介護連携推進事業

糸満市・豊見城市・南城市・与那原町・南風原町・八重瀬町 南部地区医師会

お問い合わせ 南部地区医師会 南部在宅医療介護支援センター(愛称:なんぶ在宅連携センター) TEL 098-851-3650

※11/6(金)締切